

畑地帯における農業農村整備

・畑作地帯における畑地かんがい施設や区画整理、暗渠排水、客土などの整備を行い、高収益作物を導入した営農体系への転換や畑地の高機能化を推進する。

現 状



：褶曲箇所



北海道の畑地帯では排水不良土壌による湿害の発生や、ほ場の褶曲や勾配による農作業効率の低下、干ばつによる作物の被害等が発生している。

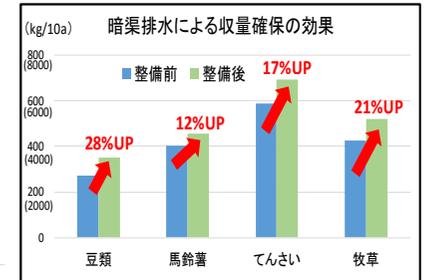
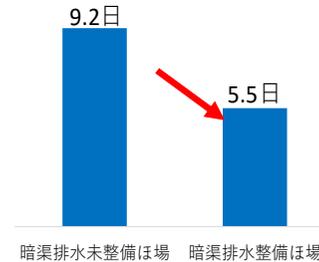


対応と効果

暗渠排水の整備により、ほ場の排水性が向上



平均で3.7日早く農作業が可能に



区画整理により、農作業効率が向上



畑地かんがい整備により高収益作物の生産が拡大

リールマシンによる散水状況全景



左:レインガン、右:ブーム式



収量の増加

